

☆ナースエイド研修の様子☆

こんにちは！看護部 東川です。

当院では、看護主任会の看護主任が担当となり、年4回ナースエイド研修を開催し、全員が受講できるよう、同内容の研修を2回ずつ行っています。

今年度初の研修は、6月22日。

講師は内科外来の吉澤主任、

テーマは、

『看護補助者としての基本姿勢について』でした。



看護業務を行う上で、看護補助員さんの力なしでは、現場は成り立ちません。

患者さんの療養環境の整備や安全を確保するために、どう協働していくかという視点を中心に講義はすすめられました。研修中に、鈴鹿中央総合病院の理念について振り返り、それぞれの役割をどう全うするか考える機会となりました。

講義のあとは、『ほめほめゲーム』

相手のよい所を褒める、そのためには相手を良く知る、観察することが大切となってきます。いいところをみつけて、その内容を相手に伝える。やはり、褒められるとにんまり、研修の最後はみんな笑顔になりました。これからも、看護師・看護補助員が協働して、患者様が安心して入院生活を送れるよう努めてまいりたいと思います。

